

Pathways Lecture Series in Mathematics, KEIO

Speaker : **Prof. Kazuo Murota**
(The University of Tokyo)

Place : Room 14-204, 2nd Floor, Bldg.14
Yagami Campus
Faculty of Science and Technology
KEIO University

Lecture 1 16:30 ~ 18:00 December 13, 2006 (Wed.)

Lecture 2 16:30 ~ 18:00 December 20, 2006 (Wed.)

* 名古屋大学に遠隔同時中継

離散凸解析入門

離散凸解析は、最適化の新しい理論である。「凸関数と類似した離散構造」と「離散構造を兼ね備えた凸関数」を考察し、最適化における望ましい数学的構造は何かを明らかにすることを目的としている。「離散凸解析」の枠組みは、オペレーションズ・リサーチ、システム解析、数理経済学、ゲーム理論など、いろいろな分野に有用である。

本講義の狙いは、抽象的な概念や定理のルーツを素朴な感覚で理解できるように、できるだけ平易に解説することである。自然な形で数理的な概念に到達できるようにしたい。凸解析やマトロイドという概念が主役になるが、これについての予備知識は全く不要である

予習をしたい人は、「数学セミナー」2006年10, 11, 12月号の解説記事やホームページ

<http://www.misojiro.t.u-tokyo.ac.jp/~murota/mybooks.html>

の情報をみてください。